



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月13日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス
コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 森 千恵香
(氏名) 折田 岳久

TEL 011-520-8668

四半期報告書提出予定日 平成27年11月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,594	△3.2	155	△39.1	149	△58.4	86	△54.8
27年3月期第2四半期	1,647	1.2	255	△3.4	360	45.8	190	△34.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	41.21	—
27年3月期第2四半期	91.14	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	8,129	3,172	39.0	1,518.54
27年3月期	8,656	3,118	36.0	1,492.46

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 3,172百万円 27年3月期 3,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,350	1.6	500	6.3	450	△19.9	280	△10.7	134.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	2,089,200 株	27年3月期	2,089,200 株
28年3月期2Q	— 株	27年3月期	— 株
28年3月期2Q	2,089,200 株	27年3月期2Q	2,089,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、4月には15年ぶりに日経平均株価は2万円台に乗せましたが、中国経済の警戒モードが強く、値動きも大きく不安定に推移しました。しかしながら、雇用・所得環境の改善や株価上昇による資産効果等に加え、訪日外国人需要の増加もあり全体としては、緩やかな改善基調にあると思われま

す。このような状況の下、当社は当第2四半期累計期間において、札幌市内にあります入居一時金方式の介護付有料老人ホーム6施設(光ハイツ・ヴェラス5施設およびヴェラス・クオーレ山の手、全812室)、サービス付き高齢者向け住宅1施設(ヴェラス・クオーレ小樽、59室)、月額家賃方式の住宅型有料老人ホーム1施設(ヴェラス・クオーレ札幌北216室)、更に、今年8月に札幌市中央区に新規オープンいたしました住宅型有料老人ホーム(ヴェラス・クオーレ南19条、89室)を加えまして全1,176室となりました。ヴェラス・クオーレ南19条の新規オープンによる総体居室数の増加の影響により総体的入居率は約88%となりました。また、雇用情勢の厳しい中、当社は医療と介護の連携強化、優秀な介護人材の確保、サービスの質の向上を重要課題と捉え、当社の事業運営実績30年という事業の安定性、更に処遇改善をアピールしながら雇用の獲得に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は1,594百万円(前年同期比3.2%減)、営業利益155百万円(前年同期比39.1%減)、経常利益149百万円(前年同期比58.4%減)、四半期純利益86百万円(前年同期比54.8%減)となりました。

昨今の高齢者住宅業界はサービス付き高齢者向け住宅の乱立の影響により、顧客の獲得や不足する介護労働者の獲得に各社が奔走している状況であり、当社としましては不安定な業界全般の動向を予測しつつ静観、分析してまいりました。このような状況下で当社の運営する全施設の施設介護充実を機に当社は来期に向けて新たに居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業へ参入のため居室系介護事業者のM&Aとそれらの子会社化による業態、そして事業の拡大検討を開始します。

また、大手同業他社との業務提携により、高齢者介護事業に関する情報交換や、変化する時代のニーズに応える新たな高齢者住宅の共同開発等、今後の事業展開、業績向上につなげたい考えであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は6,915百万円となり、前事業年度末に比べ331百万円減少いたしました。これは主に未収消費税等が255百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,213百万円となり、前事業年度末に比べ196百万円減少いたしました。これは主に圧縮記帳等により有形固定資産が219百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は8,129百万円となり、前事業年度末に比べ527百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,260百万円となり、前事業年度末に比べ304百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が144百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,695百万円となり、前事業年度末に比べ277百万円減少いたしました。これは主に長期入居金預り金が239百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は3,172百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益86百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は39.0%(前事業年度末は36.0%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,533,478	6,468,144
営業未収入金	328,970	322,566
商品	1,335	1,488
未収消費税等	255,236	—
その他	127,979	123,127
流動資産合計	7,247,000	6,915,326
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	501,039	489,306
その他(純額)	326,694	119,124
有形固定資産合計	827,734	608,430
無形固定資産		
のれん	7,686	3,493
リース資産	30,712	25,967
その他	6,940	6,912
無形固定資産合計	45,339	36,373
投資その他の資産		
その他	576,512	608,597
貸倒引当金	△39,609	△39,609
投資その他の資産合計	536,903	568,987
固定資産合計	1,409,976	1,213,791
資産合計	8,656,977	8,129,118
負債の部		
流動負債		
短期借入金	68,000	68,000
未払法人税等	208,435	64,274
入居金預り金	707,218	695,148
介護料預り金	73,814	73,079
賞与引当金	14,803	27,408
その他	493,147	332,847
流動負債合計	1,565,419	1,260,757
固定負債		
長期入居金預り金	2,934,996	2,695,391
長期介護料預り金	328,673	304,741
退職給付引当金	42,439	43,313
役員退職慰労引当金	17,654	19,336
その他	649,753	633,039
固定負債合計	3,973,517	3,695,822
負債合計	5,538,937	4,956,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	1,864,972	1,919,726
利益準備金	3,855	3,855

その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000
繰越利益剰余金	1,477,117	1,531,871
株主資本合計	3,117,565	3,172,320
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	474	218
評価・換算差額等合計	474	218
純資産合計	3,118,040	3,172,538
負債純資産合計	8,656,977	8,129,118

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,647,576	1,594,683
売上原価	1,250,827	1,296,395
売上総利益	396,748	298,287
販売費及び一般管理費	141,630	142,893
営業利益	255,117	155,394
営業外収益		
受取利息	611	734
受取配当金	27	28
受取手数料	1,750	1,782
受取賃貸料	4,403	6,959
寄付金収入	110,507	—
還付加算金	—	2,377
その他	7,321	3,538
営業外収益合計	124,621	15,422
営業外費用		
支払利息	17,737	17,809
長期前払費用償却	1,704	2,898
その他	236	288
営業外費用合計	19,678	20,996
経常利益	360,060	149,819
税引前四半期純利益	360,060	149,819
法人税、住民税及び事業税	118,477	59,141
法人税等調整額	51,181	4,586
法人税等合計	169,658	63,727
四半期純利益	190,402	86,092

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。